令和2年度

美深町行政評価報告書

(令和元年度施策)

令和2年度行政評価(令和元年度施策)について、次のとおり報告する。

令和 2年 8月31日

美深町行政評価町民委員会 委員長 齊 藤 宏 行 美深町行政評価委員会 委員長 今 泉 和 司

1 評価の対象

第5次美深町総合計画に基づいた31の施策を評価した。

2 評価の方法

166の事務事業からなる102の主要施策について、行政評価委員会から提出された評価調書及び補足説明によって、3部会において担当する施策を4段階で評価した。

•	※1 行政評価町民	委員会	委	員長 齊	藤多	会 行、	副委員	長 佐竹	仁	
								(⊚は	部会長	○は副部会長)
	福祉教育部会	◎佐竹		○堀	博明	森元	康好	花井あゆみ	工藤 礼	俗美 堂前 宏行
	産業経済部会	◎齊藤	雄太	○中西	忠幸	H . 3	勝義	向井 朋博	久須田	麻子
	環境行財政部会			○荒木		齊藤			遠藤	奈美江

※2 行政評価委員	会 (行政内部) 委員長 今 泉 和 司、副委員長 川 端 秀 司
	(◎は部会長 ○は副部会長)
福祉教育部会	◎望月清貴 ○後藤裕幸 田澤 満
産業経済部会	◎杉本 力○山崎義典 政岡英司
環境行財政部会	◎玉置一広 ○渡辺 美由紀 川端秀司 西村直志

※3 三部会の評価	施策数	
福祉教育部会	12施策	[41主要施策(59事務事業)]
産業経済部会	6 施策	[17主要施策(48事務事業)]
環境行財政部会	13施策	[44主要施策(59事務事業)]

※4 四段階評価		
A評価 取り組んでいる	B評価	概ね取り組んでいる
C評価 一層の取り組みが必要	D評価	取り組みが見られない

3 評価の経過

美深町行政評価の実施に関する取扱要綱に基づき、令和2年7月29日に第1回行政評価委員会を開催以降、8月12日には第1回の行政評価町民委員会を開催し、次のとおり行政評価を実施した。

- · 5月14日 1次(事務事業)評価調書作成
- · 6月 5日 2次(主要施策)評価調書作成
- · 7月29日 第1回行政評価委員会
- · 8月12日 第1回行政評価町民委員会

- · 8月12日 第1回各部会開催 (2次評価結果確認作業・3次評価)
- · 8月19日 第2回福祉教育部会 (2次評価結果確認作業·3次評価)
- · 8月31日 第2回行政評価町民委員会

第2·3回各部会開催(3部会評価結果確認)

4 評価の結果

31施策のうちA評価は22施策 [71.0%] (前年度:21施策)、B評価は9施策 [29.0%] (前年度:10施策)、C評価、D評価はなかった(前年度もなし)。

このようなことから、第5次美深町総合計画に基づく施策のほとんどは、取り組みがなされている若しくは概ね取り組まれているものと評価できる。

主要政策ごとに区分した施策の評価結果の概要については、以下のとおり。

1自然環境と調和する安全・安心な	まち	「美深」	2資源をい	かす活力に満ちたまち「	美深」	
1環境保全・環境衛生の推進	Α	(A)	1農業の振	興	В	(B)
2 道路・交通網等の整備	Α	(A)	2 林業の振	興	Α	(A)
3住宅の整備	В	(B)	3商工業の	振興	В	(B)
4計画的な土地利用	Α	(A)	4観光の振	興	В	(B)
5消防・防災体制の充実	Α	(A)	5新たな地	場産業の創出	Α	(A)
6 交通安全・防犯対策の推進	Α	(A)	6 就労対策	・勤労者福祉の充実	В	(B)
7情報化の推進	Α	(A)				
8消費生活対策の推進	Α	(A)				
3次代を創る人を育てるまち「美深」			4健康で明	るく暮らせるまち「美深	.]	
1 幼児教育の充実	Α	(A)	1健康づく	り・医療の充実	В	(B)
2 学校教育の充実	Α	(A)	2子育て支	援の充実	Α	(A)
3家庭・地域教育の充実	Α	(A)	3高齢者支	援の充実	Α	(A)
4 社会教育の充実	Α	(B)	4 障がい者	支援の充実	Α	(A)
5 芸術・文化活動の推進	В	(B)	5 地域福祉	の充実	Α	(A)
6スポーツ活動の推進	Α	(A)	6 社会保障	の充実	Α	(A)
5みんなでつくる心かようまち「美	架」			集計		
1住民主体のまちづくりの推進	Α	(A)	A評価	22施策 [71.0%]	(21)	施策)
2コミュニティ活動の充実	A	(A)	B評価	9 施策 [29.0%]	(10)	施策)
3男女共同参画の推進	В	(B)	C評価	0施策[0%]	(0)	施策)
4 交流活動の推進	Α	(A)	D評価	0施策[0%]	(0)	施策)
5 行政経営の充実	В	(B)	計	3 1 施策		

[〈]注〉()書きは前年度の評価結果。

○ 自然環境と調和する安全・安心なまち「美深」

環境保全・環境衛生の推進では、環境保全の推進については、びふか温泉の木質バイオマスボイラーにおいて、効率的な稼働方法等の改善を図りながら、温室効果ガスの抑制に努められている。

生活環境対策の充実では、有害鳥獣捕獲等においてその年によって状況は変わるが、 クマ出没等の注意喚起などはホームページや看板にて周知されているとともに、鳥獣被 害対策実施隊の組織化と若い世代のハンター加入により、安定した体制が確保されてい る。

水道・下水道の整備については、今後における恩根内の給水施設の老朽化対策や、個別合併浄化槽などの課題はあるものの、全体的に計画的に進められていると判断する。

ごみ処理体制については、名寄市における一般ごみの広域処分場において、開設当初の分別の徹底不足等によりごみ量が多くなっていることから、施設を長く使用する面からも分別等の指導を徹底されたい。

道路・交通網等の整備では、公共交通の充実については、市街地区のフレんどバスや 仁宇布デマンドバス、乗合タクシーの運行により、住民の移動手段として効果的な対策 が行われている。今後は、利便性の向上を図るため運行時刻等の見直しなど柔軟な対応 も必要である。

道路整備の推進については、町民の暮らしを支える重要な事業であり、財源確保に努めながら計画的な整備により、利便性の向上と安全確保が図られている。また、令和元年度に整備した駅東アクセス通路は、JR利用者等の利便性が向上している。

人にやさしい道づくりについては、冬場の除雪事業において、通行に支障のない体制が図られている。除雪事業は町民の関心が高い事業であることから、引き続き住民サービスが低下しないよう取り進められたい。

住宅の整備では、公営住宅等の充実については、長寿命化計画の見直しを行いながら 計画的に維持管理や改修等が行われている。

老朽化した町有住宅については、入居見込などを適正に判断し、管理費用が増える住宅は解体を検討しながら効率的な管理に努められたい。

移住住宅の推進については、夏期の体験利用は概ね順調に進められ、課題であった冬期間の利用についても令和元年度は2件受け入れしており、引き続きこの地域の特性を PRしながら取り組まれたい。評価にもあるように2地域居住についての可能性、テレワーク等についても研究・検討を進められたい。

計画的な土地利用では、市街地の整備については、特に危険家屋等の解体処理において、管理者との継続的な協議が行われ、良好な景観と安全な生活環境に向けた改善が図られている。今後においても、人口減少により空き家の老朽化が進み新たに危険家屋化することも懸念されることから、引き続き管理者との協議により良好な市街地形成に努められたい。

公園緑地の整備については、指定管理の基、各公園とも良好に維持管理されているものと評価する。引き続き町民の健康増進や憩いの場となる公園施設等について適切な管理に努められたい。

消防・防災体制の充実では、消防・救急・救助体制の充実については、施設整備や職員の技術習得、広報活動など計画的に進められており、地域の安全・安心と快適なくらしを支えるための活動が行われているものと評価する。

消防団の充実についても、高齢化や人員確保に苦労されている中で、毎年新たな団員の加入があるとともに、計画的な各種訓練も行われており、消防団の体制維持・確保に取組まれているものと評価する。

防災体制の強化については、備蓄品の補充や地域における訓練の実施、避難所への発電機・暖房機の整備など防災強化に努められている。今後も備蓄品の必要数確保に務めるとともに、新たな感染症に対する対策も進められたい。

交通安全・防犯対策の推進では、交通安全対策や地域の防犯対策の推進については、 地域住民と関係機関との連携、広域的な取り組みなど、組織体制の中で効果的な運動が 展開されており、住民の交通防犯意識は高いものと評価する。

交通安全対策の推進については、交通指導員の豊富な経験に基づき子供たちを中心とした交通安全活動が進められているが、一方で高齢化が大きな課題となっている。交通安全指導の継続した体制維持を図るため、新たな人材確保に努められたい。

防犯対策の推進については、省エネ対策を兼ねた防犯環境改善対策により街灯改修が 完了しているが、電気料の値上がりや修繕費等も含めた維持費が増加傾向にあることか ら、必要箇所の精査を行うなど、引き続き適切な街灯設置に努められたい。

情報化の推進では、高速情報通信網の活用については、全戸に整備された防災情報端末機により、防災情報をはじめ行政関係や商業広告など日常的な情報発信が図られており、情報伝達手段として定着している。令和元年度は各家庭の全端末機が更新され、合わせてスマートフォンアプリの導入により停電時の対策が図られたが、さらに普及するよう取り組みを進められたい。

なお、情報発信時の音量について、発信される情報毎に大きさにばらつきがあるため、 発信方法をある程度統一するよう改善に努められたい。

消費生活対策の推進では、消費生活相談体制においては、近隣5市町村による広域消費相談窓口の開設により専門的知識を持った職員が配置されており、相談体制の強化充実が図られているものと評価する。

町内においては、消費者協会を中心に、定期的なセミナーを開催するほか、、悪徳商法被害防止や食の安全、リサイクル活動など、幅広い視点をもって消費者問題の啓発活動に取組まれており、引き続き連携を強化し推進されたい。

以上のとおり、『自然環境と調和する安全・安心なまち「美深」』における施策評価

は、A評価が7施策、B評価は1施策であり、全8施策について良く取り組まれていると評価する。

○ 資源をいかす活力に満ちたまち「美深」

農業の振興では、環境や消費者ニーズを鑑みた「土づくり、クリーン農業、農村環境維持保全の推進」を3つの大きな柱として、特別栽培米、GAP、廃プラ適正処理など、取り組みに一定の成果がみられる。畑作振興では、計画的な輪作や冬期のミニ駅マルシェ、稲作振興では、小ロットによる販売拡大の取り組みなど、今後も多くの新たな取り組みを期待する。酪農・畜産事業では、生産・品質の向上や収益の向上とハード的な施設整備を推進しており、継続して展開することが重要である。美深町農業の将来を見たとき、担い手不足やそれと連動する遊休農地の増加などが農業を取り巻く一番の課題であると思われるが、「美深町地域担い手育成総合支援協議会」等を中心とした関係機関が連携した取組みによる新規就農者や後継者支援の実績については評価するところである。しかしながら、経営者の高齢化がそれ以上に進む現状で、農業の6次産業化やスマート農業など積極的に取り組みが必要と思われる。

林業の振興では、森林の持つ多面的機能の発揮のため、民有林への保育、造林、作業の効率化を目指した路網整備などに助成することは重要と考え、継続して取り組んでいかなければならない。また、全産業的な課題である担い手不足や人材確保に向けた長期就労者促進事業や各労働安全衛生に関する事業、高性能林業機械購入助成などの森林が町土の85%を占める美深町の環境を守る上で欠かすことのできない事業への取組みも評価できる。町有林においては、Jクレジットや森林認証に取り組み、令和2年建設中の仁宇布小中学校はプロジェクト認証を目指しており、早々の町産材利用と全国的なアピールについては特に評価する。森林所有者不明が全国的に課題となる中で、美深町は、既に大半の不明を把握し協議段階に進んでいるが、世代が変わり自己森林の管理に関心がない状況もみられるため継続した協議をされたい。

商工業の振興では、プレミアム商品券は、着実に町内での購入の場をつくり、商工会の活性化に繋がっているとともに消費側の支援としても有効であり評価する。プレミアム商品券は、平成20年から始まり11年間(平成23年未販売)続いており、令和2年度に取り組んだ「まんぷく券」のような工夫も必要と思われる。また、中小企業支援事業は、現在の厳しい経営環境のなか有効な支援策であり継続した取組みが必要と思われる。

快適な住まい環境と商工業振興事業は、商工業者や民間の店舗・住宅と幅広く活用され、 事業効果を十分に発揮している。また、空き家解体などで多く利用されており、市街地の環 境改善にも繋がっている。各事業において大きな成果を得ているが、企業誘致の実績や活 動が見えてこない課題もある。 **観光の振興**では、観光協会やトロッコ王国を中心とする本町が有する観光資源をいかした取り組みは一定程度の評価をするところである。道北圏域による体験型観光やトロッコ 入込客、継続した各種イベント、将来の地域振興を目指し計画的に進めているチョウザメ 振興事業などの推進について、取り組みを継続していかなければならない。

しかしながら、チョウザメ振興事業のふ化技術の確立や進捗等が町民に見えづらいこと、トロッコ王国における橋梁点検・補修、美深振興公社の経営状況などは課題であり、令和3年度からスタートする美深町第6次総合計画で何らかの形で表れることを期待する。観光の振興については、観光関係者が多忙を極めるなか非常に頑張っており大きく評価をしているが、将来に向けての課題も少なくない。

新たな地場産業の創出では、地場産業創出の推進における事業費はゼロとなっているが、「米の小ロット販売化」や「5章の住民活動促進事業」、これまでの商品開発などでの成果をいかした取組みの展開を期待する。商工業担い手支援事業については、新規開業や人材づくりなど25件を支援しており、起業してから経営が安定するまでの間は継続した支援が必要であり、こうした支援により新たな起業や人材育成にも結びつくと思われる。しかしながら、新規開業がある一方で、商工業の全体件数が減少傾向にあることは否めず、更に一歩進んだ対策により維持できるよう期待する。

就労対策・勤労者福祉の充実 支援センターとの連携などについては、商工業の最重要の対策事業であり、これらの就業 支援対策は継続して取り組んでいかなければならない。労働者福祉支援事業としての勤労 者福祉資金預託金は、民間融資が低利のため近年の利用はないが、労働者が安心して利用 できる制度として必要であり、融資制度のPR活動の取り組みも重要と思われる。また、労 働者の環境改善に向けた連合美深の活動に対する支援については、労働環境の充実を図る ためにも継続していく必要がある。

以上のとおり、**『資源をいかす活力に満ちたまち「びふか」**』における施策は、A評価が 2施策、B評価が 4 施策であり、全 6 施策はほぼ取り組まれていると評価する。

○ 次代を創る人を育てるまち「美深」

幼児教育の充実では、幼児センター改修工事が実施され、安心・安全な教育・保育環境の整備が図られている。地域のボランティアや学校とも連携し、教育・保育の充実に向けて取り組んでおり、未就園児の子育て支援についても保護者のニーズに合った取組みがされていると評価できる。今後も人口減少・少子化は進んでいくが、子供の減少を逆手に取り、一人ひとりに手厚く、きめ細やかな教育に取組むべき。

学校教育の充実 では、山村留学は、地域の特色ある教育活動として推進しており、校舎の建て替えも順調に進んでいる。町産材の活用や木育も取り入れながら進めており評 価できる。添田町との相互交流事業も、普段とは違う生活環境や文化に触れることで、子供の成長に良い影響を及ぼしていると考えられる。英語教育については、小学校において先行的に実施しており、外国語指導助手を通じて国際感覚を持つ児童の育成につながっていると考えられる。学校給食については、食中毒等の発生も無く、衛生管理の面でも高く評価できる。学校教育に関しては、ハード面の整備は充実されており、今後は、少人数の利点もいかして、ソフト面(学力)の向上について取り組んでいく必要がある。

家庭・地域教育の充実 では、親子交流の場や地域人材の活用など、家庭のつながりだけではなく、地域ぐるみで子どもを育てる意識の向上が図られている。放課後子ども教室や児童クラブは、放課後の子どもの安全・安心な居場所として定着・利用されており、評価できる。今後も進む子どもの減少は、一人ひとりに手厚く、きめ細やかな教育を推進するチャンスでもあり、小さいうちに勉強する習慣を身に付けることで、学力の向上を図っていくことができる。放課後健全育成事業は、専門知識を持った人材を配置し、勉強する環境の整備を進める必要があり、基礎知識の定着、底上げに繋がることを期待する。

社会教育の充実では、各種学級や公民館講座の開設により、生涯学習が推進されている。今後もニーズに合った事業の実施が必要である。青少年自然体験事業は、NPO法人びふかスポーツクラブが主体となり美深の自然を活かした色々なアウトドア事業が展開されており、活動の充実が図られていると評価できる。

芸術・文化活動の推進では、芸術鑑賞事業は、町民が質の高い芸術文化に触れる機会を提供していると評価する。郷土資料室・伝承遊学館での資料展示については、資料や展示も工夫されており、郷土の歴史の保存・伝承に寄与していると評価できる。資料収集や展示、PR 方法について、更に工夫を重ねていく必要がある。

スポーツ活動の推進では、各種スポーツイベントの開催やスポーツ団体への活動支援により、スポーツの力を生かした元気なまちづくりが推進されている。エアリアル推進事業については、現在、美深町内の選手は3名と少ないものの、大会開催や合宿受入れなどにより、町内外におけるエアリアル競技の認知度向上と美深町の PR が図られている。今後も、選手育成や指導者の確保、関係団体との協力による支援体制の充実を図る必要がある。

スポーツ未来基金事業は、多くの子どもたちの支援となっており、大会では優秀な成績 を収めるなど、青少年のスポーツ活動推進が図られている。

以上のとおり、**『次代を創る人を育てるまち「美深」**』における施策評価は、A評価が 5施策、B評価は1施策と、全6施策を通して高評価であり、維持継続を期待する。

○ 健康で明るく暮らせるまち「美深」

健康づくり・医療の充実では、各種検診・保健予防事業は、国・道の事業に加えて、 町独自の事業も実施しており、充実した事業となっている。検診受診率の更なる向上を 目指した取組みを推進する必要がある。厚生病院は、患者数の減少等により厳しい運営 状況となっているが、町の中核医療機関として適切な医療サービスの提供が求められる ため、町からの運営支援は必要である。併せて、病院による経営改善に向けた取組みも 推進する必要がある。

子育て支援の充実は、国・道の制度に町独自の支援を上乗せし、手厚い支援となっている。産後の相談支援など産後ケア事業についても取組んでおり、高く評価できる。不妊治療助成は、不妊治療に取組む夫婦への経済的な支援策として有効であり、継続して実施していく必要がある。医療費助成は、子育て世帯の経済的負担の軽減に繋がっており、安心して子育てできる環境づくりに大きく貢献していると評価できる。

高齢者支援の充実は、高齢者の社会参加や生きがいづくりに繋がる有効な事業であり評価できる。免許を返納する高齢者や足の不自由な方への交通費支援についても検討いただきたい。緊急通報システムは、独居高齢者にとって非常に有効なものであり、機器の更新等、順次進めていただきたい。除雪サービスや外出支援サービスについても、高齢者の在宅生活を支えるための非常に有効な支援となっている。

特別養護老人ホームの老朽化による改修は大きな課題である。昨今の災害報道では、 特別養護老人ホームの避難について報道されているが、美深町においても安全性を考え た移築等を進めていくべきである。

障がい者支援の充実は、相談体制の確保や就労支援などの支援に加えて、交通費助成やハイヤー助成など町独自の支援を展開しており、障がいのある方が地域で安心して生活するための支援に取組んでいると評価できる。

地域福祉の充実は、地域福祉を担う社会福祉協議会などへの支援を通じた地域のニーズに合った事業の実施や民生委員協議会における地域訪問・見守り活動などの幅広い活動が展開されており、十分な支援がされていると評価できる。民生委員や団体の担い手の確保が課題となっている。

社会保障の充実は、制度に基づく事業であり、問題なく取り組んでいると評価できる。

以上のとおり、**『健康で明るく暮らせるまち「美深」**』における施策評価は、A評価が5施策、B評価は1施策、全6施策を通して高評価であり、維持継続を期待する。 「福祉の町」として町民ニーズに対応し、大変良く取り組まれていると評価する。

○ みんなでつくる心かようまち「美深」

住民主体のまちづくりの推進では、住民参画の促進について、令和元年度は地域おこし協力隊に新たに3人応募があり、全体で6人の隊員が活動するなど、幅広い分野で活躍されている。今後、定住に向けた取組みを期待したい。

地域人材育成研修事業については、令和元年度は事業の活用はないが、年によって増減はあるもののこれまで一定の事業活用は図られていることから、今後もより柔軟な運用を図りながら、また、事業周知も積極的に展開しながら継続して推進されたい。

住民や関係機関で組織するニューパブリック協議会による高齢者の買い物支援サービスでは、登録者も年々増え、高齢者の快適な暮らしを支える事業であると評価する。

広報広聴活動では、広報誌のカラー化と合わせて読みやすい紙面づくりがなされているものと評価する。広聴活動では、定期的な懇談会、地域担当員制度、町長の手紙など様々な方法により住民の声を聴く機会が設けられ、住民と行政が一体となったまちづくりの推進に努めている。ただし、町長への手紙において名前の記名欄により出すことをためらう人もいるので、より多くの意見を求めるため、無記名など柔軟な考え方も必要ではないか。

コミュニティ活動の充実では、コミュニティ活動の推進について、自治会の活動に必要な交付金、地域コミセンの指定管理料、地域計画に基づく元気づくり交付金により、自治会に対し効果的に支援されているものと評価する。

各自治会においては、住民の高齢化、役員の担い手不足などが共通の課題であり、これらは、自治会の活動の中で解決策を見出さなければならないが、行政としても地域と連携して取り進められたい。

コミュニティ活動の支援充実については、地域活動活性化促進事業の補助を活用し、 地域の団体・グループにより特色を生かした活動が取り組まれている。

地域集会施設の充実では、計画的にコミセン等の改修が進められている。全面的な改修は財政的にも厳しいが、地域活動の拠点・災害時の避難所として引き続き必要な改修を進められたい。

男女共同参画の推進では、男女共同参画の推進について、町民の意識の高揚が重要であり、令和元年度の町議会議員選挙では2名の女性議員が誕生するなど、少しずつ女性の活躍の場が増えてきているが、まだまだ町民の意識向上が課題であり、講演会や啓発活動など引き続き取り組まれたい。

自治会や各種団体の活動において、女性の力は大きく、無くてはならないものである。 女性自身の意識もあるが、様々な場面での活躍を期待したい。

男女共同参画では女性に対する取り組みが中心となるが、反面、消費者協会など、これまで女性が主体となっている団体等における男性の参画など、幅広い議論も必要ではないか。

交流活動の推進では、地域間交流活動の推進について、姉妹町添田町をはじめ㈱SUBARU や太田市などとの定期的な交流から人的にもネットワークがつくられ地域の活性化につながっている。

産学官連携では、チョウザメ事業を通じた北海道大学との連携において、学生の実習 受入事業に取り組まれており、まちづくりの視点や今後の人材確保などに向けて、引き 続き様々な分野での連携も模索しながら、町の活性化に向けて取り組みを強化されたい。

国際友好都市アシュクラフト村との交流については、平成26年度以降相互の直接交流はないが、これまで築いてきた絆を今後どう進めていくのか大きな課題である。

美深高校における台湾の教育旅行受入れ事業については、新しい視点での交流であることから、今後に期待したい。

ふるさと会活動の推進については、ふるさと交流事業において若い世代をどう取り込んでいくかが今後の課題であると考える。

行政経営の充実では、特に健全な財政基盤の確保において、税の収納率向上が図られており、公平な税負担の点からも評価できる。引き続ききめ細かな納税相談や上川広域 滞納整理機構との連携を強化し、取り組まれたい。

また、ふるさと納税制度の推進においては、令和元年度にインターネトポータルサイトの拡充等により大きく寄附額が伸びており、引き続き美深町のPRを兼ねた取組みを進められたい。

役場庁舎の建替えについては現状では早期の整備は難しいと思うが、災害時の拠点となる重要な施設であり、遅れることなく引き続き整備に向けた検討を進められたい。

職員研修事業は計画的に進められている。

広域行政推進については、事業毎に実行ある取組みがなされている。

以上のとおり、**『みんなでつくる心かようまち「美深」**』における施策評価は、A評価が3施策、B評価は2施策、全5施策については概ね取り組まれていると評価する。

以上、令和元年度行政報告とする。

美深町行政評価報告書

付属資料

				28				35		_	5						
基本目標	3 次 評 (価	2 次 評		価			1 次 評 価	R1総計 実績額	担当	新·継 総合 戦略	達成 状況	妥当 性	経済		課題	事業の方向性
(大項目)	政 策(中項目)	評価 結果	主 要 施 策(小項目)	妥当性	有効性	方向性	事業No.	事務・事業名	(千円)	グループ	戦略	状况	性	性	性		あり方 手 法
1	1 環境保全・環境衛生の 推進		(1) 環境保全の推進	Α	В	В	1–1–1 101	新エネルギー普及事業	0	企画	継続 B	В	A	A	A		現状 直営 維持
•			(2) 生活環境対策の充実	Α	Α	Α	1-1-2 102	びふか葬苑等運営事業	8, 893	生活環境	継続	A	A	A	A		現状 委託 維持
							1-1-2 104	有害鳥獣捕獲等事業	8, 182	生活環境	継続	A	A	A	A	В	現状 民営化
			(3) 水道の整備				1-1-3 105	北部簡易水道事業	40	水道住宅	継続	В	В	В	Α		見直直営
		Δ		В	Α	В	1-1-3 106	中央簡易水道事業	1, 862	水道住宅	継続	A	В	В	Α		現状 直営 維持
		A					1-1-3 107	水道設備等工事(中央簡水分)	6, 928	水道住宅	継続	A	В	В	В		現状 直営
							1-1-3 108	導水管・配水管改良工事	12, 133	水道住宅	継続	A	A	В	A	+	現状 直営
			(4) 下水道等の整備	В	В	В	1-1-4 109	下水道維持管理事業	92, 844	水道住宅	継続	A	A	В	A	ט	現状 直営
				_				下水道事業繰出金	150, 083			В	В	В	В		現状 直営
			(5) ごみ処理体制の充実・し尿処理体制の確保	A	Α	<u>A</u>		循環型社会推進事業	125, 372			A	A	A	A		現状 委託 租出
	2 道路・交通網等の整備		(1) 公共交通の充実	Α	Α	Α		公共交通活性化協議会交付金	213		継続 B	R	A	В	A		現状 民営化 現状
				A	В	Α		交通ターミナル管理事業	,	生活環境		A	A	A	A		現状 委託 現状
								地域公共交通運行事業			継続B	A	В	C	A	+	現状 維持 現状 現状
			(2) 道路整備の推進					橋梁長寿命化事業	106, 377			В	A	A	A	D	維持
		٨						町道施設整備事業	37, 353			A	A	A	A		現状 維持 直営 現状 _{ま世}
自然		A		A	Α	Α		道路台帳管理業務 7線道路改良工事 (H30完了) ④	979	建設林務建設林務建設林務		A	A	A	Α	A	現状 直営
環								8線道路改良工事 (1130元 1) 4 / 8線道路改良工事	20, 929			В	٨	٨	Α	В	
環境								14線道路改良工事 ※R1事業費なし ①	20, 923	建設林務		D	A	A	A	D	
ع			(3) 人にやさしい道づくり					住宅地区道路整備事業	11, 715			Δ	Δ	Δ	Δ	R	現状 直営
調				Α	Α	A		雪寒機械更新事業	45, 001			Α	В	Δ	A		現状 直営
和士	3 住宅の整備		(1)美深町住生活基本計画の推進	В	В	В		住環境整備推進事業 ※R1事業費なし ②	10, 001	水道住宅		/\ 		/\			維持
9		B	(2) 公営住宅等の充実	В	A	В		公営住宅長寿命化事業	52, 028		継続 B	В	В	В	A	В	現状 維持 直営
安		נ	(3)移住住宅の推進	A	В	В	1-3-3 135	移住定住推進対策事業	800		継続人	A	A	В	В		現状維持直営
全			(1)計画的な土地利用の推進	A	A	A	1-4-1 136	土地利用計画 ※R1事業費なし ②		-	-						WE 1-1
•	4 計画的な土地利用		(2) 町土の保全	A	Α	Α	1-4-2 137	町土の保全 ※R1事業費なし ②		_	-						
安		A	(3) 市街地の整備	Α	Α	Α	1-4-3 138	市街地の整備 ※R1事業費なし ①②		-	-						
心			(4) 公園・緑地の整備	A	٨	A	1-4-4 139	河川環境整備事業	34, 671	建設林務	継続	Α	В	A	В	В	現状 直営
なま				Α	A	Α	1-4-4 141	公園施設管理事業	24, 523	建設林務	継続	A	A	В	Α	В	現状 委託
よっち	5 消防・防災体制の充実		(1)消防・救急・救助体制の充実				1-5-1 143	事務組合負担金	189, 005	消防	継続	A	A	В	В	В	現状
				Α	Δ	Δ	1-5-1 144	自衛消防隊活動補助金	100	消防	継続	A	A	A	A	ט	現状 直営
美					A	Α	1-5-1 169	消火栓更新	2, 478	消防	継続	A	A	A	A	A	現状 直営
深							1-5-1 173	消防指令装置・デジタル無線機器運営事業	10, 596	消防	継続	A	A	A	A		現状
-		A	(2)消防団の充実	Α	Α	В		消防団活動費	9, 135	消防	継続	A	A	A	A	В	現状 直営 維持
			(3) 総合的な防災体制の確立					美深町地域防災計画変更事業 (No150へ統合) ③		-	-						
				Α	В	В		防災端末機運営事業(No157へ統合)③		-	-						
								北海道総合行政情報ネットワーク機器更新(No157へ統合)③	0.700	-	-		•				
			(4)地域での防災体制の強化	A	В	<u>A</u>		防災体制強化事業	6, 709			В	A	A	A		拡大 直営 現状 二
	6 交通安全・防犯対策の 推進		(1) 交通安全・防犯対策推進体制の強化	A	В	A		地域安全対策推進事業 交通安全推進事業	,	生活環境 生活環境		A	A	В	A		現状 維持 現状 維持 直営
		A	(2) 交通安全対策の推進	A	В	Α						A	A	A	A		
			(3) 防犯対策の推進	Α	Α	Α		街灯等維持費負担事業 防犯対策推進事業	,	生活環境		Α	Α	B	A B		現状 維持 現状 維持 民営化
			(1) 多様な情報提供の充実	+_	_	_		旧難視聴対策施設撤去事業(H23完了) ④	40	上/口垛児	小性 49じ	A	A	Λ	ט	ט	維持
	7 情報化の推進	Δ	(2) 高速情報通信網の活用	A	Λ	•		地域情報通信システム運営事業	261, 390	絵路	継続	Δ	Α	В	Δ	R	拡大直営
			(3)情報セキュリティ対策の強化	A	Α	A B		情報セキュリティ対策強化事業 (No. 513へ統合) ③		中心 行力 一	- чті чуь		Л	U	Λ	U	114八 臣名
			(1)消費生活相談体制の強化	A	A	A		消費生活相談等事業		生活環境	継続	Δ	Α	Δ	Α	В	現状 維持 広域化
	8 消費生活対策の推進	Δ	(2) 消費生活に関する情報提供・啓発活動の推進	_	_			消費者保護推進事業 (No. 158へ統合) ③	300	-	-	/\	/\	/ \	//		維持
			(3)消費者団体への支援	_	_	_		消費者団体支援事業 (No. 158へ統合) ③		_	-						
								, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,									

1, 257, 470

令和元年度「事業費なし」の事務事業の位置付け

- ① 「事業費なし」だが、次年度以降、必要に応じて予算化が計画される事業。
- ② 「事業費なし」(又は別事業で計上)だが、今後も事務事業の現状分析を行っていく事業。
- ③ 他の事業へ統合済みの事業。
- ④ 既に完了した事業。

				17				50			15							
基本目標 (大項目)		価 評価	2 次 評		価			1 次 評 価	R1総計 実績額	担当	新·継 総合 戦略	達成 状況	妥当性	経済 性	有効 性	課題 等		方向性
	政 策 (中項目)	結果	主要施策(小項目)	妥当性	有効性	方向性		事務・事業名	(千円)	グループ								手 法
2	1 農業の振興		(1)環境と調和した安全・安心な農業の推進					クリーン農業推進事業	14, 221		継続	A	A	В	В	-	維持	
								中山間地域等直接支払事業	5, 576		継続	A	A	A	A			その他
				Α	A	В		土づくり推進事業		振興C		A	A	A	A		現状 維持	_
								農業用廃プラスチック等適正処理事業	576		継続	В	В	В	A		現状維持	
								多面的機能支払交付金事業	36, 966		継続	A	A	В	В		維持	
			(2) 生産性の向上と高付加価値化の推進					稲作振興事業 古	138		継続	A	A	A	A		現状 維持	-
								家畜防疫推進事業	950		継続	В	A	A	A		推持	
								小規模土地改良事業	1, 522	建設林務		A	A	A	A		現状 維持 現状	直営
								草地整備改良等事業	0 070		継続	A	В	A	A		現状 維持 現状	
								畜産振興事業 	2, 272		継続	A	A	A	A	-	現状 維持 現状	
				A	В	В		土地改良区運営費補助 		建設林務	継続 B	A B	A	A	A		現状維持 現状	
				A	В	В		農業振興センター管理運営事業 農畜産物等販路拡大PR事業	3, 733	 	継続 B		A	B B	B		現状 維持 現状 維持	
		B						展留度物等販路拡入とと事業 畑作振興事業	16, 778		継続	<u> </u>	٨	В	A		維持 現状 維持	
								本作級與事業 	6, 416		継続	B	٨	٨	Α Λ		維持 現状 維持	
								農業農村整備事業(道営)	55, 135			В	٨	٨	Α Λ		維持 現状 維持	
								展 来 展 刊	1, 627		継続		٨	A	Α Λ	D	現状	古台
								性呂が付女足が泉直接文仏推進事業補助 畜産クラスター関連推進事業	8, 294		継続	A B	В	В	B		維持 現状 維持	その他
資			(3)担い手の育成確保とゆとりある農業の推進					新規就農者補助事業	12, 657		継続人	A	Δ	В	A		維持 現状 維持	直堂
源								担い手育成・確保対策事業	3, 001		継続 A	Δ	Δ	A	A		維持 現状 維持	直堂
を								地域担い手育成総合支援協議会運営事業負担	1, 120		継続	A	Λ	Α	A		雅持 現状 維持	その他
い				Α	В	В		農業経営金融対策事業	1, 054		継続	A	Α	A	A	D	現状	直営
かし								農業雇用確保対策事業	2, 783		継続	В	В	В	В		維持 現状 維持	その他
す 活								農業後継者育成事業	,		継続 B	В	A	В	A		現状 現状 維持	直営
力			(4) 優良農地の確保と農用地の有効利用					農用地利用改善事業	638		継続	В	A	A	A	D	現状 親持	直営
カに				Α	Α	Α		農地集積協力金交付事業	0		継続	A	A	A	A			直営
→++	 2 林業の振興		 (1)森林資源の保全と育成					森林整備地域活動支援交付金事業(H30完了) ④		建設林務	;			7.	7.			その他
ち							2-2-1 232	—————————————————————————————————————	24, 665	建設林務	継続	В	Α	В	В	В	現状維持	直営
た				A	Α	A	2-2-1 233	未来をつなぐ森づくり推進事業	6, 367	建設林務	継続	Α	Α	Α	В	D	現状維持	直営
ま							2-2-1 234	林業経営強化事業	100	建設林務	継続人	Α	Α	A	A		現状維持	直営
ち		A	(2) 林業経営の安定化	A	Α.	A	2-2-2 236	森林作業員長期就労促進事業	316	建設林務	継続	Α	Α	A	Α	٨	現状維持	直営
一 羊				Α	Α	Α	2-2-2 237	林道網整備事業	0	建設林務	継続	Α	Α	A	Α		現状 維持	直営
美深			(3) 快適な森林空間の整備	Α	Α	Α	2-2-3 238	緑化推進事業(植樹祭)	500	建設林務	継続	Α	Α	A	Α			その他
			(4) 林産業の振興	Α	Α	Α	2-2-4 -	林産業の振興 ※R1事業費なし ①②		建設林務	;							
	3 商工業の振興		(1) 商工業活動の支援	٨	٨	^	2-3-1 239	商工業活動支援事業	33, 437	企画	継続B	В	A	A	A	C	現状 維持	直営
				Α	Α	Α	2-3-1 241	中小企業支援事業	4, 242	企画	継続B	Α	A	A	A	В	現状 維持	直営
		B	(2) 商工業の活性化の推進	A	Α	Α	2-3-2 244	商店街にぎわい再生推進事業	1, 478	企画	継続	В	A	A	В			直営
							2-3-2 259	快適な住まい環境と商工業振興事業 ※R1総計事業計画未搭載	21, 660	企画	継続人	A	A	A	Α		現状維持	
_			(3)企業誘致の推進	Α	В	В	2-3-3 246	企業誘致促進事業	0		継続	В	В	В	A	В	現状維持	直営
	4 観光の振興		(1)地域資源を活用した観光振興				2-4-1 247	観光PRとイベント支援事業	9, 008	企画	継続B	A	A	A	A			直営
							2-4-1 248	観光施設運営事業	93, 141	<u> </u>		A	A	A	A		現状維持	
				Α	Α	В	2-4-1 249	魅力ある観光地づくり推進事業	2, 532	+	継続 B		A	A	A		現状 維持	
		В						チョウザメ振興事業(ハード)	75, 333	-			A	A	A			直営
								チョウザメ振興事業(ソフト)	28, 841			<u> </u>	A	A	A			直営
			(2) 観光振興体制の充実	Α	Α	Α		観光推進体制支援事業	16, 069		継続	A	A	Α	A	R	維持	直営
								トロッコ王国施設整備事業 (H30完了) ④		企画	Ann but	A	A	A	A		趙米	
		A	(1) 地場産業創出の推進	A	Α	В		産業活動支援事業 	0		継続	A	A	A	A		現状 維持 見直	
	5 新たな地場産業の創出	H	(2) 地場産業推進体制の充実	В	Α	В		起業家育成支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0	-	継続 C		В	A	В		見直 改善 現状	
	。就労対策•勤労者福祉				D			商工業担い手支援事業 	14, 885		継続B		A	A	A		現状維持 現状	
	6 就労対策・勤労者福祉 の充実	В	(1)雇用の確保と安定	A	В	В		職業能力向上支援事業	351		継続	В	A	В	A		現状維持 現状	
			(2) 労働環境の充実	В	В	В	Z-0-Z Z55	労働者福祉支援事業	5, 370 520, 720		桦 杭	В	В	В	В	Ď	維持	直営

令和元年度「事業費なし」の事務事業の位置付け

① 「事業費なし」だが、次年度以降、必要に応じて予算化が計画される事業。
② 「事業費なし」(又は別事業で計上)だが、今後も事務事業の現状分析を行っていく事業。
③ 他の事業へ統合済みの事業。
④ 既に完了した事業。

520, 720

						20					33					4						
基本目標		西	2	次	評		価				1 次	評	価	R1総計 実績額	担当	新·継 総合 戦略	達成 状況	妥当 性	経済	有効性	課題	事業の方向性
(大項目)	政 策(中項目)	評価 結果	主 要	施 策(小項目)		妥当性	有効性	方向性	事業	No.		事 務・事 業 名		(千円)	グループ	戦略	状況	性	性	性		あり方 手 法
3		_	(1)幼児センター運営	営の充実		_	Λ	^	3-1-1	301	幼児センター運営事	事業		64, 991	幼児センター	継続	A	A	A	Α		現状 直営
J	1 幼児教育の充実	A				Α	A	Α	3-1-1	341	幼児センター施設等	等補修事業		90, 750	幼児センター	継続	A	A	В	Α		現状 直営
			(2) 子育て支援事業	の充実		Α	A	A	3-1-2	302	子育て支援事業			3, 752	幼児センター	継続	A	A	A	A	A	現状 直営
	2 学校教育の充実		(1) 特色ある教育活	動の充実					3-2-1	303	山村留学制度推進事	事業		5, 580	教育	継続	В	В	В	Α	B 3	現状 直営
	2 中权教育的几天					В	A	A	3-2-1	304	青少年教育交流事業	業		750	教育	継続	A	В	В	В		現状 直営
									3-2-1	305	児童生徒就学支援事	事業		4, 178	教育	継続	A	A	A	Α	A	現状 直営
			(2) 教育課程の充実			_	^	_	3-2-2	307	英語教育推進事業			18, 106	教育	継続	A	A	В	Α		拡大 直営
		_				Α	A	Α	3-2-2	308	教育活動・研究推進	進事業		2, 381	教育	継続	A	A	A	Α		現状 直営
		A	(3) 児童・生徒の健康	東と安全確保		В	В	^	3-2-3	310	スクールバス事業			42, 183	教育	継続	В	В	В	В		現状 委託 維持
						В	В	Α	3-2-3	311	学校給食事業(食育	推進事業)		46, 695	教育	継続	A	A	A	Α		現状 直営
次			(4) 教育環境の充実			Δ	Δ	Λ	3-2-4	312	学校施設整備事業			14, 740	教育	新規	В	A	В		B 3	
を								^	3-2-4	313	教育環境整備事業			7, 920	教育	継続	A	A	В	Α	B 3	現状 直営
創			(5) 特別支援教育の	充実		Α	Α	A	3-2-5	316	特別支援教育等推過	進事業		3, 726	教育	継続	A	A	В	Α	B 3	現状 直営
る			(6) 高等学校教育の	充実		В	Α	A	3-2-6	317	高校学校教育推進事	事業		18, 219	教育	継続 A	A	В	В	Α		現状 直営
I I	3 家庭・地域教育の充実		(1) 家庭教育に関す	る学習機会・情報の提	是供	В	В	В	3-3-1	319	家庭教育推進事業			51	教育	継続	Α	В	В	В		現状 直営
を	0 家庭 地名教育00元天	Λ	(2) 地域の教育力向	上に向けた活動の促	進	Α	В	A	3-3-2	320	地域支援事業			300	教育	継続	В	A	A	В	D A	現状 直営 推持
育			(3) 子どもたちの居場	易所づくりの推進		Α	Α	В	3-3-3	321	放課後健全育成事業	業 ————————————————————————————————————		8, 907	教育	継続	A	A	В	Α	D	現状 直営 推持
て			(4) 子どもたちを見守	アる体制づくり		Α	В	Α	3-3-4	323	子ども安全推進事業	業※R1事業費なし	. 2	0	教育	継続	A	A	A	Α	B 3	
る	4 社会教育の充実		(1) 生涯各期における	る学習機会の充実		A	Δ	Δ	3-4-1	324	各種学級・講座開設	設事業		586	教育	継続	В	A	В	Α	D A	現状 直営 推持
ま						^	Α	A	3-4-1	325	公民館事業			547	教育	継続	В	В	В	В	D	現状 直営 推持
ち		Λ	(2) 青少年、各団体(の育成・支援		В	В	В	3-4-2	326	社会教育団体育成事	事業		1, 900	教育	継続	В	A	A	A		現状 維持 その他
美									3-4-2	327	青少年自然体験事業	業		530	教育	継続 B	В	В	В	В		見直 改善 その他
深			(3) 人材育成の充実			В	В	В	3-4-3	328	社会教育指導体制整	整備事業		35	教育	継続	A	В	В	Α	D A	現状 直営
			(4) 社会教育施設の	充実 ————————————————————————————————————		В	В	В	3-4-4	329	図書室運営事業			8, 086	教育	継続	В	В	В	В		現状 直営
	5 芸術・文化活動の推進		(1) 文化活動への参加	加機会と芸術文化鑑賞	機会の充実	A	Α	В	3-5-1	330	芸術鑑賞事業			7, 774	教育	継続	A	A	В	Α	D A	現状 直営
		В							3-5-1	332	文化会館改修事業			21, 684	教育	継続	A	В	В	В	B 3	現状 直営
			(2) 文化財や郷土資	料の保護・伝承とその	活用促進	A	Α	В	3-5-2	333	郷土資料室展示事第	業 ————————————————————————————————————		0	教育	継続	В	A	В	В		現状 直営
									3-5-2	334	文化財保存事業			1, 386	教育	継続	В	A	В	Α		現状 直営
	6 スポーツ活動の推進		(1)生涯スポーツ活動	動の推進					3-6-1	335	エアリアル推進事業	*		3, 448	教育	継続 B	A	A	В	A	D A	現状 その他
						A	Α	Α	3-6-1	336	スポーツ振興事業			726	教育	継続	В	A	A	Α	D A	現状 直営
		A							3-6-1	337	スポーツ団体育成事	事業		3, 180	教育	継続	В	В	В	В	D	現状 民営化
									3-6-1	343	こどもスポーツ未刻	来基金事業		3, 000	教育	継続A	A	A	В	A		現状 その他
			(2)スポーツ施設の	充実		A	A	В	3-6-2	338	体育施設運営事業			64, 742	教育	継続	A	A	A	A	B	現状 委託維持
														450, 853								

令和元年度「事業費なし」の事務事業の位置付け

- ① 「事業費なし」だが、次年度以降、必要に応じて予算化が計画される事業。
- ② 「事業費なし」(又は別事業で計上)だが、今後も事務事業の現状分析を行っていく事業。
- ③ 他の事業へ統合済みの事業。
- ④ 既に完了した事業。

						21				26						5					
基本目標	3 次 評	価	2	次	評		価			1 次	評	価	R1総計 実績額	担当	新·継	総合 達成戦略 状況	妥当性	経済		課題	事業の方向性
(大項目)	政 策 (中項目)	評価 結果	主 要	施 策 (小項目)		妥当性	有効性	方向性	事業No.		事 務・事 業 名		(千円)	グループ	771 NEC	戦略 状況	性	性	性		あり方 手 法
4	1 健康づくり・医療の充実		(1)健康づくりの積極	動な推進					4-1-1 401	各種検診・予防係	呆健対策事業		14, 303	保健福祉	継続	B A	Α	Α	A	В	現状 直営 維持
4	「健康ラベケー医療の元夫					A	В	В	4-1-1 403	健康づくり・生活	舌習慣病対策事業		37, 706	保健福祉	継続	В	A	A	A	В	現状 直営 維持
		B							4-1-1 406	母子保健対策事業	É		2, 697	保健福祉	継続	B A	Α	В	A	В	現状 直営 維持
			(2) 地域医療の推進			٨	В	В	4-1-2 408	地域医療・福祉体	本制整備事業		6, 759	保健福祉	継続	B A	A	В	A	В	現状 直営 維持
						A	D	۵	4-1-2 410	美深厚生病院等還	運営支援事業		248 , 56 1	保健福祉	継続	A	A	В	A	В	現状 民営化
	2 子育て支援の充実		(1) 子育て支援対策	の充実		A	Α	A	4-2-1 412	子育て環境体制等	ệ整備事業		280	保健福祉	継続	B A	В	В	A	В	現状 直営 維持
			(2) 要保護児童等へ	の対応の推進		A	Α	В	4-2-2 414	障がい児母子通園	園療育指導訓練事 簿	K	2, 612	保健福祉	継続	В	Α	В	A	В	現状
		A	(3) 子育て世帯への	経済的支援の充実		A	Α	A	4-2-3 415	医療費助成事業			10, 113	生活環境	継続	A	A	A	A	A	現状 直営 維持
健						A	Α	A	4-2-3 417	児童手当等支給事	事業		36, 655	保健福祉	継続	Α	Α	A	A	A	現状 直営
康			(4) 児童養護施設へ	の支援		1	1	1	4-2-4 420	美深育成園園舎改	女築支援補助事業	(H23完了) ④		-	-						
で	2 京松老士授の女宝		(1) 生きがいづくりと	社会参加の促進		В	В	В	4-3-1 421	高齢者活動支援事	事業		12, 462	保健福祉	継続	A	Α	A	A	В	現状 直営
明	3 高齢者支援の充実		(2) 住みよいまちづく	りの推進		A	В	В	4-3-2 425	高齢者等安心確係	呆対策事業		2, 835	保健福祉	継続	A	Α	В	A	В	現状 直営
る			(3) 高齢者サービス	基盤整備の充実		A	В	В	4-3-3 427	高齢者介護サーヒ	ごス事業所等運営衫	甫助事業	11, 097	保健福祉	継続	A	Α	В	A	В	現状 直営
			(4) 地域支援の充実						4-3-4 432	家族介護支援事業	Ė		2, 498	保健福祉	継続	В	Α	A	A	В	現状 直営 維持
暮っ		^							4-3-4 433	介護予防・日常生	上活支援総合事業		9, 985	保健福祉	継続	В	A	A	A	В	現状 直営
セ		_				A	В	В	4-3-4 434	高齢者等生活支持	援事業		7, 230	保健福祉	継続	B A	A	В	A	В	現状 委託 維持
る									4-3-4 436	地域包括支援セン	ノター運営事業		15, 360	保健福祉	継続	A	A	A	A	D	現状 直営 維持
まし									4-3-4 465	ほっとプラザ☆フ	スマイル運営事業		19, 200	保健福祉	継続	В	A	В	A	В	現状 その他
ち			(5) 権利擁護事業の	推進		A	В	В	4-3-5 -	権利擁護事業の推	推進 ※R1事業費な	はし ①		-	-						
-			(6) 高齢者福祉施設	の整備充実		I	_	1	4-3-6 467	美深町特別養護老人	ホーム改修事業 ※R1	事業費なし ①		保健福祉							
美	4 障がい者支援の充実		(1) 障がい者福祉・図	医療の充実		A	В	В	4-4-1 440	障がい者福祉・日	医療体制充実事業		122, 377	保健福祉	継続	В	Α	В	A	В	現状 直営 維持
深	4 陸がい名文版の元夫	A				A	Α	В	4-4-1 443	重度心身障害者图	医療給付事業		8, 072	生活環境	継続	A	Α	A	A	A	現状 直営 維持
			(2) 自立·社会参加0	D促進		A	Α	В	4-4-2 451	障がい者訓練等約	合付・地域生活支持	援事業	99, 846	保健福祉	継続	В	Α	В	A	В	現状 直営 維持
	5 地域福祉の充実	^	(1) 福祉意識の高揚			A	В	В	4-5-1 453	地域福祉推進事業	É		3, 264	· 保健福祉	継続	A	В	В	A	В	現状 民営化
	3 地域幅位の元美	*	(2) 社会福祉協議会	、関係団体等の活動	支援	A	В	В	4-5-2 454	地域福祉推進体制	削確保事業		13, 657	保健福祉	継続	В	В	В	A	В	小庄 1 寸
	6 社会保障の充実		(1)後期高齢者医療	制度の円滑な運用		A	Α	A	4-6-1 457	後期高齢者医療制	削度事業		87, 616	生活環境	継続	A	A	A	A	A	現状
			(2) 介護保険制度の	適正な運用		A	Α	A	4-6-2 460	介護保険運営事業	<u> </u>		95, 623	保健福祉	継続	Α	Α	Α	Α	В	現状 直営
		A	(3) 国民健康保険の	安定的な運営		A	Α	A	4-6-3 462	国民健康保険運営	営事業		61, 111	生活環境	継続	A	Α	A	Α	A	現状
			(4) 国民年金制度の	周知•啓発		A	Α	A	4-6-4 463	国民年金事務			5, 168	生活環境	継続	A	A	A	В	В	現状 直営
			(5) 生活保護制度の	適切な運用		A	A	A	4-6-5 464	生活保護費繰替金	を ※R1事業費なし	2		-	_						

令和元年度「事業費なし」の事務事業の位置付け

① 「事業費なし」だが、次年度以降、必要に応じて予算化が計画される事業。
② 「事業費なし」(又は別事業で計上)だが、今後も事務事業の現状分析を行っていく事業。
③ 他の事業へ統合済みの事業。
④ 既に完了した事業。

937, 087

					16					24						_	8						
基本目標	3 次 評	価	2 次	評	伺	5			_	<mark>1 次 </mark>	評		価	R1総計 実績額	担当	新·継	総合 戦略	達成 状況	妥当 性	経済		課題	事業の方向性
(大項目)	政 策 (中項目)	評価 結果	主 要 施 策(小項目)		妥当性 7	有効性 二	方向性	事業	No.		事 務・事 業	名		(千円)	グループ		拟 哈	1人 /兀	11±	性	性	ずあ	5り方 手 法
5	1 住民主体のまちづくり		(1) 住民参画の促進					5-1-1	501	地域支援対策事業				18, 678	企画	継続	В	A	A	A	A	B ±	広大 直営
	'の推進				Α	Α	A	5-1-1	502	地域人材育成事業				0	企画	継続	В	В	В	В	A	B ^期	現状 推持 直営
		\						5-1-1	524	新しい公共事業交	付金			878	企画	継続	Α	В	В	A	Α	B #	見状 推持 民営化
		A	(2) 広報・広聴活動の充実		A	Α	В	5-1-2	503	広報・広聴活動事	業			5, 264	企画	継続		A	Α	В	Α	B #	現状 推持 直営
			(3) 地域創造活動の推進		Α	В	В	5-1-3	505	地域創造元気づく	り交付金(N	o. 506 ^	統合)③		-	-							
			(4)情報公開の推進		Α	Α	Α	5-1-4	-	情報公開の推進	※R1事業費な	まし ②			-	_							
み	2 コミュニティ活動の充実		(1) コミュニティ活動の推進		Α	Α	В	5-2-1	506	自治会活動推進事	業			18, 439	企画	継続	В	A	A	A	A	B A	現状 推持 直営
んか	2 コミユーナイム 動の元夫	A	(2) コミュニティ活動の支援充実		A	В	Α	5-2-2	507	地域活動活性化促	進事業			151	企画	継続	В	A	В	В	A	B #	現状 推持 直営
なで			(3) 地域集会施設等の充実		Α	В	В	5-2-3	508	地域集会施設改修	事業			3, 823	企画	継続		В	В	В	В	B #	現状 推持 直営
	3 男女共同参画の推進	R	(1) 男女共同参画意識の高揚		В	В	В	5-3-1	509	男女参画推進事業				0	教育	継続		В	В	В	В	B ^對	現状 推持 直営
	3 为女共同参画の推進	ט	(2) 男女共同参画社会の促進		В	В	В	5-3-2	525	男女共同参画社会	の促進 ※R1	事業費	なし ②		教育	継続		В	В	В	В		現状 推持 直営
る			(1) 地域間交流活動の推進		^	^	В	5-4-1	510	地域交流促進事業				1, 475	企画	継続	В	A	В	В	A	B ^對	現状 推持 民営化
心	4 交流活動の推進	Λ			A	Α	D	5-4-1	529	産学官連携活性化	事業			3, 000	企画	継続	В	A	A	A	A		現状 直営
か			(2) 国際交流活動の推進		В	В	В	5-4-2	511	国際交流推進事業	※R1事業費	貴なし	2		企画	継続		В	В	В	В	B ^現	現状 推持 直営
したし			(3) ふるさと会活動の推進		Α	В	В	5-4-3	512	ふるさと交流事業				1, 230	企画	継続	В	В	В	В	В	B #	現状 直営 推持
う			(1) 効率的な行政経営		^	^	В	5-5-1	513	OAシステム管理	運営事業			25, 486	総務	継続		A	A	В	A		広大 直営
まっち	5 行政経営の充実				A	Α	<u> </u>	5-5-1	528	土地基盤情報整備	事業			1, 320	総務	継続		A	A	В	Α		現状 委託 推持
7					Α	Α	Α	5-5-1	514	戸籍住民基本台帳	事業			5, 201	生活環境	継続		A	A	A	A		現状 直営 推持
· 美					^	^	٨	5-5-1	515	行政改革進行管理	業務 ※R1約	総計事業	計画未搭載	0	企画	継続		В	A	A	A		現状 直営
深					A	Α	Α	5-5-1	526	総合計画進行管理	• 行政評価事	事業 二		3, 047	企画	継続		В	A	A	Α		現状 直営
		B	(2) 健全な財政基盤の確保		Α	Α	Α	5-5-2	518	適正・公平な課税	の推進			9, 087	税務	継続		A	A	В	A	B #	現状 直営
								5-5-2	520	役場庁舎改修事業	※R1総計事	事業計画	未搭載	9, 029	総務	継続		В	A	В	Α	C	見直 直営
					A	В	В	5-5-2	521	職員住宅建替事業	※R1総計事	事業計画	未搭載	5, 291	総務	継続		В	В	В	В	C	見直 直営
								5-5-2	530	ふるさと納税推進	事業			69, 852	総務	継続		A	A	A	A	B	広大 委託
			(3) 職員の資質向上		Α	В	В	5-5-3	522	職員研修事業				2, 872	総務	継続		A	В	В	В		広大 直営
			(4) 広域連携の推進		A	В	В	5-5-4	523	広域行政推進事業				641	企画	継続		A	A	A	В	B A	現状 推持 直営
														184, 764									

3, 350, 894

令和元年度「事業費なし」の事務事業の位置付け

- ① 「事業費なし」だが、次年度以降、必要に応じて予算化が計画される事業。
- ② 「事業費なし」(又は別事業で計上)だが、今後も事務事業の現状分析を行っていく事業。
- ③ 他の事業へ統合済みの事業。
- ④ 既に完了した事業。

3 次評	価集計
A	22
A	71.0%
В	9
Б	29.0%
С	0
	0.0%
D	0
	0.0%

2次評価集計						
	妥当性	有効性	方向性			
Α	86	62	51			
A	79. 6%		47. 2%			
В	17	41	52			
Б	15. 7%	38.0%	48. 1%			
С	0	0	0			
C	0.0%	0.0%	0.0%			
7	0	0	0			
D	0. 0%	0.0%	0.0%			
	5	5	5			
_	4. 5%	4. 5%	4. 6%			
計	108	108	108			

1施策で二つの	評価を行っているものがる	あるた
め、主要施策数の	とは一致しない。	

1次評価集計					
	達成 状況	妥当 性	経済 性	有効 性	課題等
٨	107	126	86	130	19
A	63. 7%	75. 0%	51. 2%	77. 4%	11. 3%
D	58	40	79	36	138
В	34. 5%	23. 8%	47. 0%	21. 4%	82. 1%
С	1	0	1	0	9
	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	5. 4%
7	0	0	0	0	0
D	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
_	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	166	166	166	166	166

	1章	2章	3章	4章	5章	計	
1次評価	35	48	33	26	24	166	事務事業
2次評価	28	17	20	21	16	102	主要施策
3次評価	8	6	6	6	5	31	施策

